



心と心でおつきあい

ますみ荘だより

masumisou news 2019



Contents

- 新時代の幕開け、トピックス …… P2
- 介護室一口メモ …… P3
- 居宅介護支援情報 …… P3
- フォトライブラリー …… P4～5
- 春の思い出 …… P6
- ボランティア受入れ状況 …… P6
- 家族会よりお知らせ …… P7
- ご家族様からのご厚意に感謝を込めて P7
- ますみ荘見学会・インターンシップのご案内 P7
- インフォメーション …… P8

vol.
108

令和元年5月
(年3回発行)

新時代の幕開け



特別養護老人ホーム
ますみ荘 施設長

小森 弥彦

新天皇即位の5月1日、「令和元年」がスタートしました。「令和」には「人々が美しく心を寄せ合う中で文化が生まれ育つ」との意味が込められているそうです。歴史や伝統を踏まえつつ、新しいことに挑戦する未来志向のメッセージを感じたのが私の率直な感想です。変化の多い時代に、どう調和して行くかが問われているように思えます。

介護の世界においても、制度など様々に変化しています。当施設においても必要に応じて変化を繰り返しています。時代の変化やニーズの変化に対応する為、日々小さな改善を繰り返して来ていますが、昨今の施設の重度化問題、人材確保難の問題など、大きなうねりに根本から見つめ直す必要があるのではないかと考えるようになりました。法人・施設の設立から45年を迎えた節目でもあります。心機一転、心を新たに次のステージに向かう決意をしました。

昨年度から、新たな視点での検討をスタートし、幾つかの施設にご無理をお願いし見学にも行かせて頂きました。この4月からは介護ユニフォームを一新しました。その他、排泄ケア及び関連業務の見直し、役職や役割の明確化と若い職員が活躍できる組織体制への移行、職員の指導体制の見直し、年間行事の見直しなど。まだまだ道半ばであり、検討すべきことはたくさんありますが、職員全員が前向きに捉えて行動してくれていることに力強さを感じ、そのような職員に囲まれていることを誇りに思っている所です。

大切なものを見失わず、そして変化を恐れず前に進んで行きたいと思えます。それが働く職員のやりがいとなり、そしてご利用者やご家族、地域の皆様の安心につながって行くものと信じています。

新しい「令和」の時代を、皆様と一緒により明るくして行きたいと思えます。これからもどうぞ宜しくお願い致します。

Masumisou
TOPICS

ますみ荘トピックス

花壇のリニューアル!!



家族会の協力の元、駐車場に面する花壇をリニューアルしました！花壇の管理は「まびの道」の皆さんにお願いしています。細めに花の入れ替えや手入れをして下さり、常に新鮮で華やかな場となりました。ご利用者やご家族の皆さんの心を日々和ませてくれています。



社会福祉法人あけぼの福祉会 障がい者就労支援事業所「倉敷市まびの道」は、年間を通じて花や野菜作りなどの自主生産に取り組み、日々の作業を通じて障がい者の皆さん自身が体調と向き合う事、地域社会との関わりを大切にする事に取り組んでいらっやいます。昨年7月の豪雨災害にて事業所が浸水する被害に遭われましたが、復興に向けて日々取り組んでいらっやいます。

ますみ荘の東隣に、同法人の作業所「ワークス未来ゆうゆう」があります。そのご縁から様々な場面でご協力頂いています。



『介護室の新しいチャレンジ』



この4月から、面会のご家族やボランティアの皆さんに「変わったね！」と声を掛けて頂く機会が増えています。そう、介護士のユニフォームが変わったのです。今までは白のイメージでしたが、今年度からはガラッと印象が変わり、カラフルになりました。ご利用者からも「より若々しく見える」と好評です。

制服だけではなく、排泄ケアでも新たな取り組みを始めました。これまでは布オシメと紙オシメのお互いのメリットを活かして併用していましたが、今年度からは紙オシメに完全移行。これも大きな変更です。

このような取り組みは、大変さはもちろんありますが、チーム力を高めることにもなり、私たちの部署にとって良い変化をもたらすきっかけになっています。ご利用者へのより良いケアの追求はもちろんですが、私たちにとって働きやすい環境作りの追求も、ご利用者のより質の高い生活につながるものと思っています。

とは言っても、まだまだ取り組みは始まったばかり。少しずつ着実に前に進んでいくことができるように、これからもスタッフ一丸となって頑張っていきたいと思えます。

ますみ荘介護サポートセンター | 居宅介護支援情報

『「ほっとパーキングおかやま」駐車場利用証制度とは』

外出先で車の乗り降りスペースが必要な方、歩行困難等で建物に近い位置に駐車する必要がある方への制度です。県と協定を結んだ施設（公共機関・病院・商業施設等）に確保された駐車スペースを、利用証を交付された方が優先して利用し、身体障害者用駐車場の適正利用を図る制度です。利用証は同様の制度を導入している都道府県では、相互利用することが出来ます。障がい、病気、妊産婦、怪我人だけでなく、介護保険で要介護1以上の認定を受けている方は利用証の申請が可能です。申請は県庁障害福祉課・県民局健康福祉部・県保健所・各市町村担当課へ必要となる確認書類を持参、郵送による申請は県庁障害福祉課でのみ受け付けています。（申請書や確認書類の写し、利用証の返信用に140円切手を同封）ご不明な点は各担当課へお尋ね下さい。

利用証は有効期限がないもの（緑）、有効期限があるもの（赤）2種類あります。

駐車場利用時はルームミラー等、外から分かる場所に掛けておきます。





節分



利用者の声を聴く会



小溝第5子供会訪問



節分演芸会 (ハウオーリーズ・マサコ・アケタ・フラスタジオ)



お花見



鯉のぼり



雛まつり



大正琴演奏会 (吉備津琴友会)



花まつり



演芸会 (劇団たんぼぼ座)



彼岸会供養

『春の思い出』

心地よい春の風があたたかな季節を運んでくれる時期になりました。そこで、入所されている皆さんに春にちなんだ思い出を聞かせていただきました。

故郷は寒くて、春が来ても雪が降ることがあったよ。

土手沿いに桜並木があって、桜が咲くと友達と一緒に歩いて見に行ったわ。花見のあと、みんなでお店に寄ってごはんを食べて帰るのが楽しみだった。

春祭りがあって、よくバラ寿司を作っていました。

春は仕事が忙しくて花見どころではなかったの。

花見にも行ったけど、鼻水が出るから長いことはおれなかった(笑)

近くの田んぼや土手につくしがたくさん生えていた。つくしを引いて来たら、はかまを取って湯がいて、佃煮にしたり、さつまいもと一緒に炊いたりして食べたんよ。おいしかったわ。

4月の終わりに結婚式を挙げました。緊張して主人の顔も満足にみる事ができなかったわあ。

れんげを摘んで、冠や首飾りを作ったよ。

みんなで春のうたをよく歌ったわ。
♪春高樓の花の宴～♪春のうららの隅田川～
今でも歌えるよ(笑)

平成30年度 ボランティア受入れ状況

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
98	171	104	55	40	161	144	93	148	66	80	89	1249

ボランティアの皆様には、様々な分野で多大なご支援・ご協力を頂き大変感謝しております。ますみ荘では、行事や日常生活の簡単な援助等、お手伝い頂けるボランティアを随時募集しています。活動しやすい環境作りに努めておりますので、興味がある方は是非お問い合わせください。

また、倉敷市に住民登録がある40歳以上の方で、要介護認定を受けていない方を対象に「倉敷市いきいきポイント制度」があります。この制度は、地域貢献、社会参加、健康増進を図ることを目的に、受入機関である施設でボランティア活動を行い、専用の手帳にスタンプを集める事で、年最大5,000円までの換金が可能です。

ますみ荘でもこの制度を利用され、ボランティア活動に参加されている方が大勢いらっしゃいます。内容の詳細については、窓口である倉敷市社会福祉協議会にお問い合わせください。



家族会よりお知らせ

去る4月21日(日)に平成31年度 家族会総会を開催致しました。今年度は(株)明治さんから経口補水液や栄養補助食品のサンプルの提供があり、出席された皆様にお配りさせて頂きました。総会終了後は、「劇団 たんぼぼ座」の皆様による素晴らしい歌やお芝居を披露頂き、ご利用者の皆様、一緒に参加されたご家族の皆様にとって、大変有意義な時間となりました。

また、この日に合わせて「まびの道」の皆さんに野菜や苗などの販売会をして頂き、大変好評でした。

今後も家族会の活動にご支援・ご鞭撻の程、よろしく申し上げます。

ますみ荘家族会 会長 畑井 良太



ご家族様からのご厚意に感謝を込めて

ご家族の方が趣味で作られた作品を、ますみ荘にご寄附頂くケースがよくあります。どれもクオリティの高いものばかりで、熱心に手に取って見ている方や「手作りですか」と驚かれる方もおられます。職員にも好評で、たくさん頂いた時は、各自で持ち帰り、大切に使用させて頂いています。また、自営業されている方で、店舗の建て直しに伴い、たくさんの備品を施設にご寄附頂くケースもありました。

施設利用というご縁から、様々な形で皆さまからのご支援、ご厚意に支えられていることを、改めて実感しています。



ますみ荘見学会・インターンシップのご案内

これからの介護を担っていただく方々に、介護の素晴らしさや魅力を実感して頂きたいという思いから、ますみ荘では施設見学会やインターンシップの受入れを積極的に行っています。

もちろん介護分野以外の学生さんでも大丈夫。未来に繋がる素敵なお仕事に、少しでも興味を持って頂けると嬉しいです。

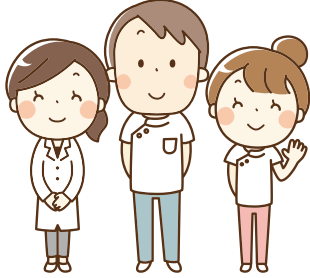
詳細につきましては、ますみ荘ブログ、マイナビ2020をチェックしてください!



実習受入状況

平成31年1月～4月

倉敷翠松高校
岡山医療福祉専門学校



ボランティアさん、お世話になります!!

平成31年1月～4月

- ・中島小学校福祉委員会
 - ・小溝第五子供会
 - ・水島工業高校 インターアクトクラブ
 - ・大高学区愛育委員会・aiの会
 - ・西阿知学区民生委員会
 - ・PL倉敷 婦人会
 - ・すみれ会包布交換グループ
 - ・すみれ会 散髪グループ
 - ・包布交換ボランティア
 - ・よつばの会
 - ・マリア会
 - ・極楽寺
 - ・ハウオリーズ・マサコ・アケタ・フラスタジオ
 - ・劇団 たんぼ座
 - ・ミュージックセラピーの会
 - ・吉備津琴友会
 - ・歌声ボランティア
 - ・交流ボランティア
 - ・喫茶ボランティア
 - ・洗濯ボランティア
 - ・高校生ボランティア
- (順不同 敬称略)

多くのご協力、本当にありがとうございます!

INFORMATION

これからの行事

- 6月 地域いきいき講座 in ますみ荘
- 7月 七夕演芸会
大相撲7月場所星取り予想大会
- 8月 家族会役員会
盆供養
納涼週間
- 9月 利用者の声を聴く会
敬老の日祝賀会・演芸会
彼岸会供養
大相撲9月場所星取り予想大会

1階ロビーに行事案内を随時掲示していますのでご覧ください。

篤志御礼

2月 個人2件
(個人情報保護規程により同意を得た方のみ氏名を掲載させていただきます)

表彰

- 岡山県民間社会福祉従事者育成制度
長期勤続優良職員顕彰 田中 美保子(介護チーフ)

ますみ荘ホームページのご案内

お知らせや行事など新鮮な情報を随時更新しています。ぜひご覧ください。

<http://masumiso.sakura.ne.jp>

ますみ荘

検索



ご案内

地域いきいき講座、七夕演芸会等については、ますみ荘ホームページでもご案内していく予定です。皆様のお越しをお待ちしております。



■第108号■

社会福祉法人 ますみ会発行

〒710-0803 岡山県倉敷市中島837-5
TEL (086) 465-6565
FAX (086) 465-8826
E-mail: masumiso@mx3.kct.ne.jp
<http://masumiso.sakura.ne.jp>

特別養護老人ホーム ますみ荘
・施設入所 ・短期入所
ますみ荘介護サポートセンター
・居宅介護支援

印刷 ササエ印刷株式会社